



令和5年度 大江小学校だより

大江丸

令和6年1月15日 発行



6年生製作「大江丸の大漁旗」

レッツ全力航海!

あけましておめでとございます

3学期が始まりました。今年度の登校日は、あと50日余りです。3学期の主な行事として、来年度入学してくる子供たちの「一日入学」、もうすぐ卒業していく6年生へ、在校生みんなから感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」、大江小学校を巣立っていく6年生の晴れの舞台「卒業式」、今年度の締めくくりとして行う「修了式」があります。今年度を終え、来年度を迎える準備がどんどん進んでいきます。子供たちも、一つ先のステップを見据え、この1年間を振り返ったり、心の準備をしたりしながら、さらにもう一段階成長をしていくことなのでしょう。

今年は甲辰(きのえたつ)。「甲」はものごとの始まりという性格があり、「辰」は成長の年なのだそうです。これまで努力してきたことが、ぐんと飛躍して、さらなる成長が期待できる年となりそうです。こつこつと積み重ねてきた頑張りが、どんな形で実を結び、次にどうつながっていくのかとても楽しみです。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期始業式

1月9日(火)、とても気温の低い朝となりましたが、キンと冷えて澄んだ空気に身が引き締まる心地よさを感じながら、体育館で始業式を行いました。

元日に起きた能登半島地震によって、そこにいた人たちは幸せな時間が突然奪われてしまったこと、そのような大変なことがいつ、どこで起こるか誰も分からないこと、だからこそ穏やかに始められている今日という1日を大切に、納得のいく1日にしていこうと話しました。

児童代表の作文発表では、自分の好きなことや学習に対する努力を続けていきたいということをみんなの前で伝えていました。1日の終わりに、今日も好きなことも学習も頑張れたと納得のいく日を積み重ねてくれることなのでしょう。



グローブが届きました

12月25日、大谷翔平選手から寄贈されたグローブが届きました。冬休みに入っていたため、子供たちへのお披露目は3学期の始業式に行いました。

大谷選手からのメッセージを紹介した後、2人の先生にキャッチボールのデモンストレーションをしてもらいました。子供たちの目はグローブにくぎ付けです。先生たちのキャッチボールにも歓声が沸き、早く自分たちも使ってみたいという気持ちが高まってきました。

6年生を皮切りに、学年順に子供たち全員が、このグローブを使ってキャッチボールを体験できるように計画しています。夢が膨らむすてきなプレゼントをくださった大谷選手に心から感謝しています。



とんど



1月8日(月)、大運動場でとんどが行われました。黒坂禰宜様に、とんどのいわれについて話していただいたり、おはらいをしていただいたりした後、6年生が櫓に火入れをしました。櫓は大きく燃え上がり、灰と煙がまっすぐに天へと伸びていきました。大掃除をして歳神様をお迎えし、おもてなしをしたお正月。その締めくくり、とんどによって歳神様を無事にお送りすることができました。

日本の伝統的な風習が地域の皆様によって大切に守られ、子供たちが今年も体験することができました。これから先も、子供たちがこの風習を未来へとつないでくれることなのでしょう。

コミュニティ・スクール

来年度、大江小学校はコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)としてスタートを切る予定です。これは、学校だけでなく、保護者や地域の皆様と共に、「これからの時代に生きる子どもたちのために」という共通の目標やビジョンを共有し、一体となって取り組んでいこうとするものです。1月23日(火)の参観日には、授業参観の後で以下のようにワークショップを行います。保護者の皆様や地域の皆様と一緒に、子供たちのこれからのために語り合えたらと思っています。ぜひご参加ください。

14:50 ~ 15:50 (体育館)

「大江の子どもたちを地域、家庭、学校で育てる」(仮)

講師 井原市教育委員会 学校教育課(兼)生涯学習課
参事 藤井 剛 先生